

東亜ディーケーケー(株)
 SDS 番号:1752-0
 製品名:全有機炭素標準液 500mgC/L

作成日 2019年 6月 26日

安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名 : 全有機炭素標準液 500mgC/L
 品目コード : 143C265
 会社名 : 東亜ディーケーケー株式会社
 住所 : 東京都新宿区高田馬場 1-29-10
 担当部門 : HACH 営業部
 電話番号 : 04-2957-6152
 FAX番号 : 04-2957-9906

2. 危険有害性の要約

GHS分類

GHS分類に該当するデータは得られていない。

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別: 単一製品 (水溶液)

化学名 フタル酸水素カリウム

含有量 約 0.1%

化学式又は構造式 C6H4(COOK)(COOH)

官報公示整理番号

化審法 3-1272, 3-1342

安衛法 —

CAS No. 877-24-7

4. 応急措置

- 眼に入った場合 : 眼の刺激が持続する場合、医師の診断、手当てを受けること。水で数分間注意深く洗うこと。
- 皮膚に付着した場合 : 気分が悪い時は、医師に連絡すること。水と石鹼で洗うこと。皮膚刺激又は発疹が生じた場合は、医師の診断、手当てを受けること。
- 吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分が悪い時は、医師に連絡すること。
- 飲み込んだ場合 : 口をすすぐこと。気分が悪い時は、医師に連絡すること。
- 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 : データなし
- 医師に対する特別な注意事項 : 症状に応じて治療すること。

5. 火災時の措置

- 燃焼性 : この製品自体は燃焼しない。
- 消火剤 : 周囲の火災状況に応じて、適切な消火剤を使用する。
- 使ってはならない消火剤 : データなし
- 特有の危険有害性 : 火災によって刺激性、腐食性及び毒性のガスを発生する恐れがある。加熱あるいは水の混入により容器が爆発する恐れがある。
- 有害燃焼生成物 : データなし
- 消火を行う者の保護 : 速やかに容器を安全な場所に移す。消火作業の際は、自給式呼吸器および防護服を着用する。

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号:1752-0

製品名:全有機炭素標準液 500mgC/L

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項	: 安全な場所に退避させること。指定された個人用保護具を使用すること。
環境に対する注意事項	: 環境中に放出しないこと。
封じ込め及び浄化の方法及び機材	: 安全に対処できるならば漏えいを止めること。不活性吸着剤で吸収すること。工具を用いて吸着剤を適切な容器に集め、地方自治体の規制に従い廃棄すること。漏出場所は除染すること。
二次災害の防止策	: 漏出物と漏出場所は環境規制に従い浄化すること。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い	: 本製品を使用する際は、一般的な労働安全衛生上の規則に従うこと。皮膚との接触を避けること。取扱い後はよく手を洗うこと。
保管	: 容器は密栓し、冷蔵保存する。 (0-6°C)
燃焼性分類	: データなし
非共存性物質	: 酸化剤

8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度	: OSHA PEL: データなし ACGIH TLV: データなし
設備対策	: 安全シャワー、洗眼設備、換気設備
個人用保護具	
眼の保護具	: ゴーグル型保護眼鏡
皮膚及び身体の保護具	: 保護手袋、保護衣
呼吸用保護具	: 適切な換気
一般的な衛生上の注意事項	: 本製品を使用する際は一般的な労働安全衛生上の規則に従うこと。
環境ばく露対策	: 下水、地面及びあらゆる水域への流出を防ぐこと。大量に漏出した場合は地方自治体へ通知のこと。

9. 物理的及び化学的性質

形状	: 液体	臭い	: 無臭
色	: 無色	臭いの閾値	: データなし
分子量	: データなし	p H	: 弱酸性
融点	: 0°C; 32°F		
沸点	: 100°C; 212°F		
蒸発速度 (水=1)	: データなし		
蒸気圧	: データなし		
蒸気密度 (空気=1)	: データなし		
比重/相対密度 (水=1, 空気=1)	: データなし		
分配係数 (n-オクタノール/水)	: 該当せず		
土壤有機炭素含量	: 該当せず		
自然発火温度	: データなし		
分解温度	: データなし		
粘度	: データなし		
動粘度	: データなし		
溶解度			
水	: 混和する。		
酸	: データなし		
その他	: エタノール: 混和する。		

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号:1752-0

製品名:全有機炭素標準液 500mgC/L

金属腐食性

スチール	:	データなし
アルミニウム	:	データなし
揮発性有機化合物含有量	:	データなし
かさ密度	:	該当せず
爆発性		
爆発上限	:	データなし
爆発下限	:	データなし
燃焼性	:	この製品自体は燃焼しない。
燃焼上限	:	データなし
燃焼下限	:	データなし
引火点	:	データなし
方法	:	データなし

10. 安定性及び反応性

化学的安定性	:	適切な条件下にて安定である。
危険有害性	:	データなし
避けるべき条件	:	日光、熱
非共存性物質	:	酸化剤
危険有害な分解生成物	:	一酸化炭素
機械的衝撃	:	なし
静電放電	:	なし

11. 有害性情報

急性毒性	:	データなし
皮膚腐食性及び	:	データなし
皮膚刺激性		
眼に対する重篤な	:	データなし
損傷性又は眼刺激性		
呼吸器感作性	:	データなし
又は皮膚感作性		
生殖細胞変異原性	:	データなし
発がん性	:	本製品はACGIHの発がん性物質リストに記載された成分を含まない。
生殖毒性	:	データなし
特定標的臓器毒性	:	データなし
(単回ばく露)		
特定標的臓器毒性	:	データなし
(反復ばく露)		
吸引性呼吸器有害性	:	データなし

12. 環境影響情報

生態毒性	:	データなし
生体蓄積性	:	データなし
土壤中の移動性	:	データなし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	:	地方自治体の規制に従って処分する。環境規制に従って処分する。または都道府県知事の許可を得た廃棄物処理業者に委託処理する。
汚染容器・包装	:	容器は再利用しないこと。

東亜ディーケーケー(株)
 SDS 番号:1752-0
 製品名:全有機炭素標準液 500mgC/L

1 4. 輸送上の注意

国内規制

陸上規制情報	: 該当せず
海上規制情報	: 該当せず
航空規制情報	: 該当せず
国連番号	: 該当せず
国連分類	: 該当せず
容器等級	: 該当せず
緊急時応急措置指針番号	: 該当せず
輸送の特定の安全対策 及び条約	: 輸送に際しては直射日光を避け、容器の漏れのないことを確かめ、 落下、転倒、損傷がないように積み込み、荷くずれの防止を確実に 行なう。

国際規制

運輸規制情報

Proper Shipping Name	: Not Currently Regulated
Hazard Class	: Not Applicable
Subsidiary Risk	: Not Applicable
ID Number	: Not Applicable
Packing Group	: Not Applicable

航空規制情報

Proper Shipping Name	: Not Currently Regulated
Hazard Class	: Not Applicable
Subsidiary Risk	: Not Applicable
ID Number	: Not Applicable
Packing Group	: Not Applicable

海上規制情報

Proper Shipping Name	: Not Currently Regulated
Hazard Class	: Not Applicable
Subsidiary Risk	: Not Applicable
ID Number	: Not Applicable
Packing Group	: Not Applicable

その他の情報

本製品はケミカル・キットの一部として出荷されることがある。ケミカル・キットは以下のとおり
分類される。国連分類: クラス9 (その他の危険物質)、国連番号: 3316

1 5. 適用法令

化学物質管理促進法 (P R T R)	: 該当せず
労働安全衛生法	: 該当せず
毒物及び劇物取締法	: 該当せず

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号:1752-0

製品名:全有機炭素標準液 500mgC/L

16. その他の情報

引用文献等

- ① 化学物質総合検索システム、(独)製品評価技術基盤機構
- ② ezCRIC-2013 日本ケミカルデータベース(株)
- ③ JIS Z7252-2014 および Z7253-2012
- ④ 関東化学株式会社 安全データシート No. 41100 全有機炭素標準原液 改訂日 2017/06/19

記載内容の取扱い

この安全データシートは各種の文献などに基づいて作成していますが、必ずしもすべての情報を網羅しているものではありませんので、取扱いには十分注意してください。

また含有量、物理／化学的性質、危険有害性などの記載内容は情報提供であり、いかなる保証をなすものではありません。

なお、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであり、特殊な取扱いをする場合には、その用途・用法に適した安全対策を実施してください。

その他

GHS分類は JIS Z 7252 に基づくものであり、HACH社のGHS分類とは異なる場合があります。取扱いの際は、この安全データシートをご参照ください。